

4 学校評価に対する対応策について

- 1 日体験学習等での名札をつけることについて検討。
 - 学校行事についての継続的検討。
 - 行事の増加を望む声が複数出ているが、現在の行事でさえ他の行事と譲り合わないと年間計画に入れられない現状では難しい。全ての行事を含めて大幅な見直しを行うとか、今ある行事の代わりに別の行事を入れる（行事の増加にはならないが）とかしないと対応していくのは厳しい。
 - 情報発信について、HP、学年会、PTA 総会、保護者協力行事、紙媒体での発信等で今後も提供していく。
 - 学校評価（生徒）「7 学校は、興味・関心や進路希望にあった学習ができるように工夫している」が低評点→学習の意図を丁寧に説明する。
 - 進むスピードが速い、範囲が広く内容が難しいといった意見が多数見られる
→やむを得ない点が多いが、小テストなどをこまめに実施するなど工夫し、生徒の理解度を把握のうえ授業展開をしていくように努める。
→ICT 機器の活用で板書の時間を節約し説明に当てるなど、授業改善を実施していく。
 - 学校評価（生徒）「8 学校は分かりやすく充実した授業を行っている」が低評点→生徒が聞く授業だけではなく、生徒が意見を発表したり、作業をしたりする工夫をする。また、講義形式の授業においても、それらの知識が、どんなふうにもその後活用できるかを説明する。板書の字の大きさに配慮し、板書を丁寧にするように心掛ける。発声法・話すスピード・声の大きさに気を配る。板書が見えているか、声が適切かどうか等を、時に生徒に確認する。同じ科目を担当している教員間での打ち合わせを丁寧に行い、クラス間で授業内容に差が出ないようにする。
 - 学校評価（生徒）「16 家で勉強することが以前より多くなった。」「17 本を読むことが以前より多くなった。」が特に低評点→「朝の読書」の実施時間を確保する。（読書以外では費やさない。）適度の宿題を定期的に出すようにする。（出した宿題は目を通す。）
→各科目において、週末課題や長期休業中の課題などを積極的に出している。今後は課題の提出チェックに力を入れていく。
 - テスト範囲提示の問題→1週間前には提示するように働きかける。また、授業で扱わない教材等をテスト範囲とする場合は、遅くとも2週間前には生徒に周知するよう働きかける。
 - 学校評価アンケートの生徒の回答のうち、「生徒指導方針は機会あるごとにわかりやすく知らされている」が、「納得はできない」生徒36.2%を少しでも減らし、納得できるように、時間をかけて丁寧に説明する。
 - いじめ防止対策について、約2割の保護者にしか周知されていないことについて、新入生オリエンテーションやPTA 総会、学年部会等で、丁寧に説明する。
 - 教室以外の部屋にもエアコンが必要との意見に対しては、昨今の気象状況、生徒や職員の安全面から見ても計画的な設置への取り組みが避けては通れないことで、学校として県への要望を続けるとともにPTA にも協力をお願いしたい。
 - 「先輩の就職先を知りたい」との意見があった。進路指導室前廊下や進路情報等を通じて公開しているが伝わらなくて残念。指導の方法や回数等考えたい。
 - 集会での話が長い→端的にまとめて、要点を伝えるように心がける
 - 女子の髪型について先生の間で統一してほしい→共通理解を図る
 - また、3年の何月まで進研を実施するのか。何科目受験させるのか。センター試験は誰が受けるべきなのかの検討。
 - 体育の靴をお揃いにしない方がよい→何でもありになってしまうので引き続き継続
- マラソン大会について
- 服装について、健康上の理由により現行通り制服で行っていききたい。
 - 手伝いに来る保護者の駐車場に誘導の人が立っていてほしい→次年度は係をつけて行いたい。